

興味いっぱい！ ～八王子市立上柚木小学校～

11月7日（月）、八王子市立上柚木小学校の5年生、73名が森林教室を実施しました。

5年生の社会見学の一環で、午前中にサントリー武蔵野工場を見学後、「ふれあい館」に移動しての森林教室、時間が限られていたため森林散策のみの変則的な森林教室でしたが、森林の中に入ると樹木や野草に興味津々、沢ガニを捕まえたり、ヤホーポイントでは声を合わせる班やバラバラに声を発する班があり元気いっぱいでした。

閉校式では、「スギの皮はなぜはがれてくるのか?」「高尾山で一番古い樹は何歳か?」などの質問がでて、森林に対する興味を深めて帰校していきました。（Ⅲ）



出張森林教室 ～大和市立北大和小学校～



11月19日（土）、神奈川県大和市立北大和小学校へ出向き、北大和小学校PTAが主催する「第16回北小カルチャークラブ」に当センターも参加しました。今年度は34の講座で開催されどの講座も大盛況で、当センターの森林教室「森のクラフト屋」へも41名が参加し、1年生から6年生までの児童が2クラスに分かれ、講師及びスタッフの指導のもと自分だけのクラフトを思い思いに作成していました。

最後に児童からは「来年も参加したい」との嬉しい声をいただき学校を後にし、充実した活動となりました。このイベントへ参加できたのは、北大和PTAの皆様をはじめ、保護者の皆様方及び森林ボランティアFS高尾の皆様方の綿密な準備があったからです。本当にお疲れ様でした。（屋）

クラフト体験

～江戸川大学～

11月7日（月）、江戸川大学のこどもコミュニケーション学科の2年生38名が、野外指導の集中講義として、クラフトの作成体験を行いました。体験は、幼児向け教材開発の事例研究を実際に体験して、コミュニケーション能力の向上と幼児教育の研

究を目的としています。学生は、将来の幼稚園の先生をめざし、園児への指導を想定しながらクラフトを作成していきました。センターでは、教育機関等によるクラフト体験を優先的に受け入れていますので、是非ご利用ください。（Ⅲ）



編集後記

気がつけばもう師走。紅葉も終盤を迎えて高尾山はこれから冬へと向かう。しかし高尾山へと向かう参道にはまだまだ沢山の観光客が・・・そして大晦日から元旦にかけての山頂付近は凄まじい賑わいとなる。

あと数ヶ月経てば赴任して一年となるが、定番の一言で言わせてもらえば「あっと言う間の一年」となりそうだ。来年が良い年でありますように！って、ちょっと早いかな？（磯）

Forest 通信 No.334

発行：林野庁関東森林管理局高尾森林ふれあい推進センター

【ご意見、ご要望及びイベント情報のお問合せ先】

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町 2438-1

電話 050-3160-6040 FAX042-663-7229

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>